事業名：　著名作家紹介特別展開催事業　　　　**担当部所属名**：　商工労働部 おもてなし観光推進室

1．事業の基となる施策

○第六次福井市総合計画

基本目標　みんなが生き生きと働くまち

政策　　　福井の魅力を発信する観光のまちをつくる

施策　　　市民がふくいの魅力に触れる機会を増やす

2．事業の目的

福井市橘曙覧記念文学館において、郷土の歌人である橘曙覧の顕彰事業は適宜実施しているが、その他の文学活動の振興の場としても文学館を活用し、市民・観光客に文学に親しむ機会を提供することを目的としている。

3．市が行う必要性

市は、郷土の文化振興に力を注ぎ、郷土に対する誇りや愛情を醸成していく事業を行わなければならない。そのため、市が設置、運営し橘曙覧の業績を顕彰している橘曙覧記念文学館に関連した事業として、全国的に著名な作家や作品を紹介し、市民が文学に親しむ機会を提供する場を設けることは重要であり、必要な事業であると考える。

関連事業との相違点は、橘曙覧に限らず、全国的に著名な作家や作品を紹介する点である。

4．事業の概要（平成２５年度）

平成25年10月11日（金）～11月24日（日）

橘曙覧と同様に地方歌人として知られている良寛について、その生涯や歌に触れ、歌が生まれた背景などに迫る内容の展示を行った。

展示タイトルは、「良寛　その人・書・こころ」。

(1)事業期間

平成18年度　～　終了予定年度は設定していない

(2)実施主体

福井市　（(公財）歴史のみえるまちづくり協会　へ委託し実施）

(3)事業の対象、または事業区域

市民、愛宕坂を訪れる観光客

(4)事業実施手法

平成25年4月1日	(公財）歴史のみえるまちづくり協会と事業の実施契約を締結。
平成25年8月～9月	資料の借用依頼文を送付 (借用先：出雲崎町教育委員会、糸魚川市教育委員会、他）
平成25年10月	資料の受取
平成25年12月	資料の返却

(5)担当職員数

＜担当職員数＞　１名　※他業務と兼務

＜業務内容＞　・事業実施に向けたスケジュール作成　2月

・実施に向け委託契約　4月

・事業の実施　10月～11月

・実施事業の検証　3月

(6)実施費用　　※単位：千円、決算額は千円未満切上げ、なお、25 年度の決算額については見込額

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
決　算　額	1,300	1,450	1,300	1,300	1,300

25 年度決算見込額内訳	決算見込額
委託料	1,300
合計	1,300

＜委託業務内容＞
全国的に著名な作家や作品を紹介し、市民が文学に親しむ機会を提供するために、特別展を企画、実施すること。
※委託料の積算は別添のとおり

＜財　　　源＞
・ふるさとづくり基金（歴史のみえるまちづくり基金）　：800,000 円
・一般財源等　：500,000 円

(7)事業実績
著名作家特別展観覧者数
平成 21 年度　837 人
平成 22 年度　1571 人
平成 23 年度　1835 人
平成 24 年度　1187 人
平成 25 年度　1717 人

5．所属による事業評価
＜事業目標（平成２５年度）＞
特別展入場者目標数 1,000 人
＜目標達成状況＞
順調又は目標達成（数値目標あり）
＜評 価 理 由＞
特別展入場者実績数が 1,717 人であり、目標数 1,000 人を上回ったため。

6．平成２６年度以降の事業の進め方
(1)平成２６年度前半（７月末まで）の事業実績
委託契約締結

(2)平成２６年度後半（８月以降）の事業の進め方
昨年同様 10 月に開催予定である。内容は「竹取物語」を題材に考えており、展示内容の検討と広報を実施する。

(3)平成２７年度以降の方向性及び理由
＜今後の方向性＞　維持
＜理　　　由＞　市民・観光客に文学に親しむ機会を提供することにより、郷土の歌人である橘曙覧についても興味を持ってもらうことが出来る事業である。また、例年、一定の来館者数を見込める人気のある展示であるため、今後も続けていきたい。

７．関連事業

（1）市の事業で関連する事業

橘曙覧記念文学館において、常設展示を行う他、企画展を年４回開催し、橘曙覧について学び、文学に親しんでもらうよう事業を行っている。また、夏休みと冬休みには子どもに気軽に文学に触れてもらえるよう、各種イベントを実施している。

（2）県や国、民間で関連する事業

なし

８．ホームページの検索

検索キーワード：橘曙覧記念文学館

URL：http://www.fukui-rekimachi.jp/tachibana/